

どうする？

どうなる？

公共施設の将来のあり方を 考える市民対話 ～第1回～

〈小島・大浦・梅香崎地区〉



本日の流れ

- ・ 開会
- ・ アドバイザー及び職員の紹介(5分)
- ・ 今起きている“変化”と状況、及び
小島・大浦・梅香崎地区の現状 について(30分)
- ・ グループでの話し合い(35分)
- ・ まとめ(35分)

◆対話の進めかた

第1回

令和4年7月2日(土)

- 施設の現状や見直しの必要性について
- 施設配置の市の基本的な考え方について



第2回

令和4年8月20日(土)

- 小島・大浦・梅香崎地区の公共施設の配置の考え方
- 第1回市民対話で出されたご意見への回答
- 対話のまとめ

地区に住んでいるからこそ知っている課題や実態などの意見



長崎市

地区別計画の策定

◆地区の分け方

- ◇地形・交通網から範囲を検討
- ◇人口規模の状況などを考慮

市内を17地区に設定



地区ごとに考えます

まちの
成り立ち



地形



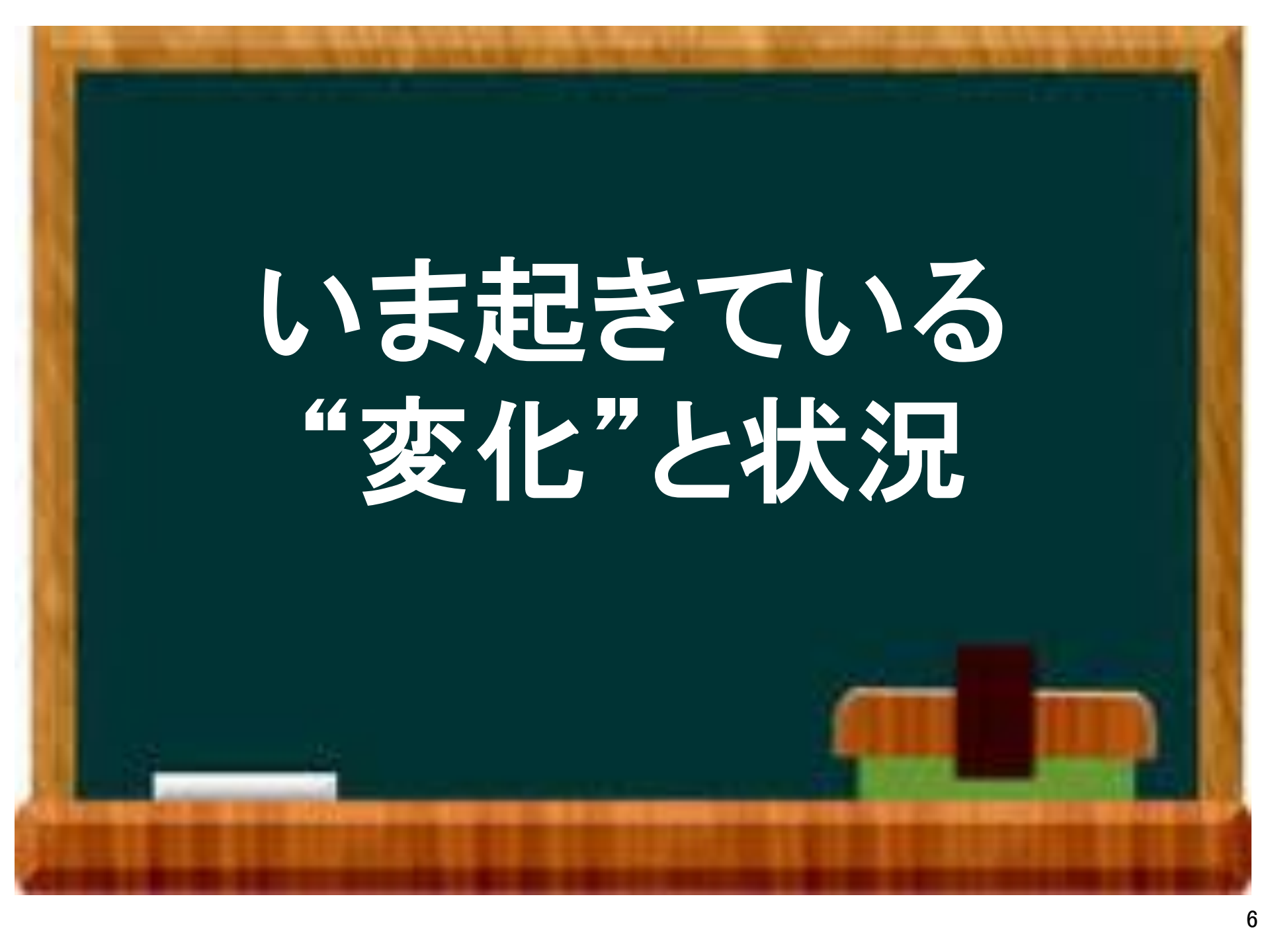
交通網



今後の
人口動態



日常生活の行動範囲や、地域の実情、
くらしの視点で公共施設について
皆さんと一緒に考えます。



いま起きている “変化”と状況

私たちのまわりで起きている変化①



私たちのまわりで起きている変化②

人口減少



少子化



高齢化
(長寿化)



ひとり暮らし
世帯の増加

自然環境
の変化



私たちのまわりで起きている変化③

●コロナ禍での変化

- ・コンビニで住民票等の取得
- ・スマートフォンなどを使用した電子納税
- ・テレワークの普及
- ・オンライン会議の活用 etc....



コロナの終息後も、**新しい生活様式**が当たり前になり



ところで、

公共施設

行政サービス

って、どんなもの？

?



長崎市が設置・運営している

公共施設には、

- 図書館
- 市営住宅
- ふれあいセンター
- 公民館
- 体育館
- 老人憩の家
- 学校
- 庁舎
- 消防署

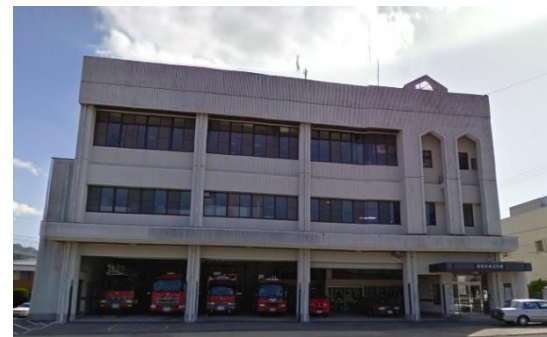
など、いろいろな施設があります。



図書館



学校



消防署

行政サービスとは、

行政が提供している、

みなさんの暮らしに必要なサービスのことで、

- 戸籍などの手続き
- 福祉
- 教育
- 子育て支援
- ごみ処理
- 消防
- 市営住宅やホールなどの管理・運営

などをいいます。



1. 公共施設が古くなっている <年度ごとの公共施設の建設量>

床面積 m^2

令和3年3月末現在
※行政財産(文化財等を除く)

500,000

450,000

400,000

350,000

300,000

250,000

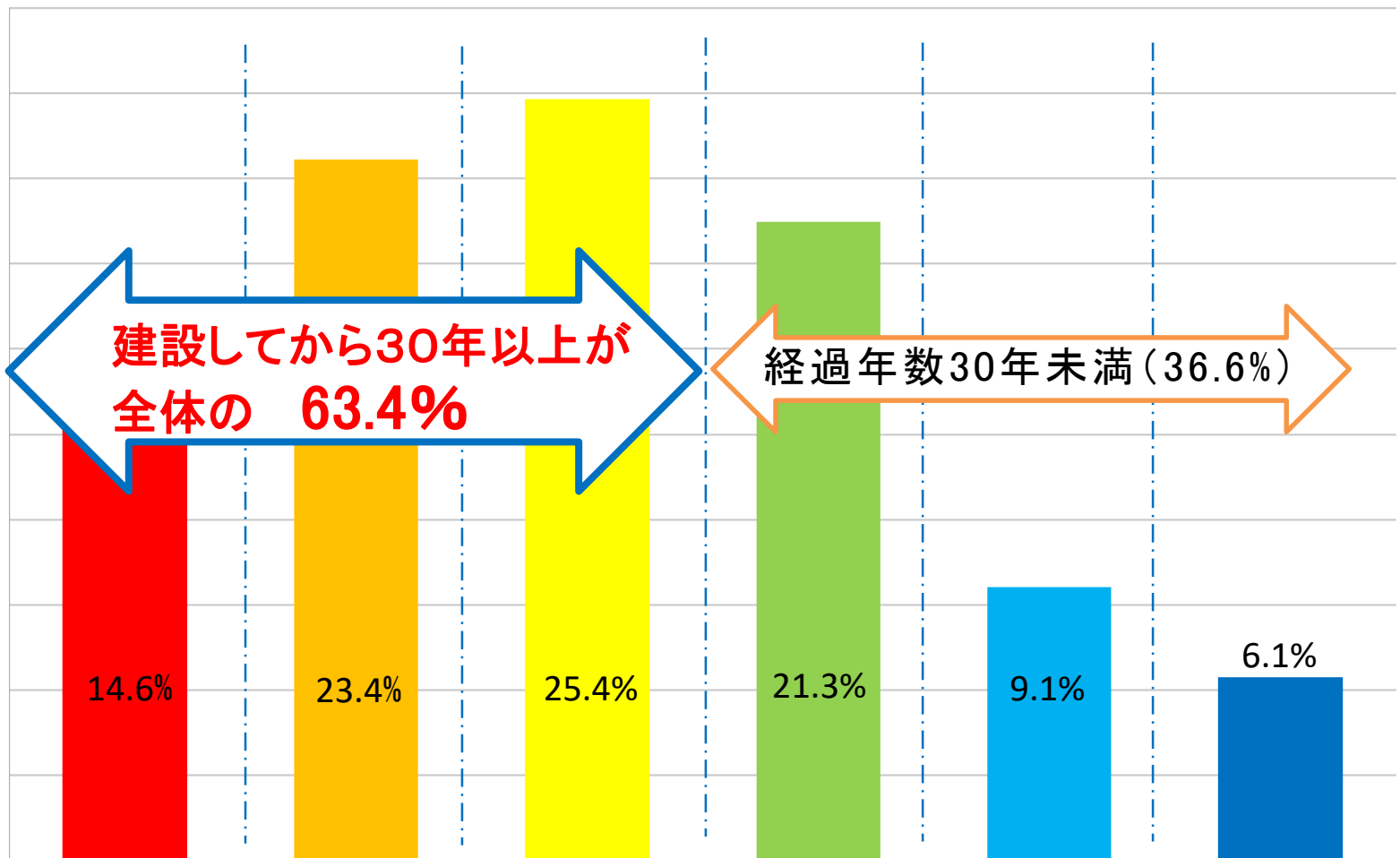
200,000

150,000

100,000

50,000

0



建設してから30年以上が
全体の 63.4%

経過年数30年未満 (36.6%)

~1970年
(S45年)

1971~1980年
(S46~55年)

1981~1990年
(S54~H2年)

1991~2000年
(H3~12年)

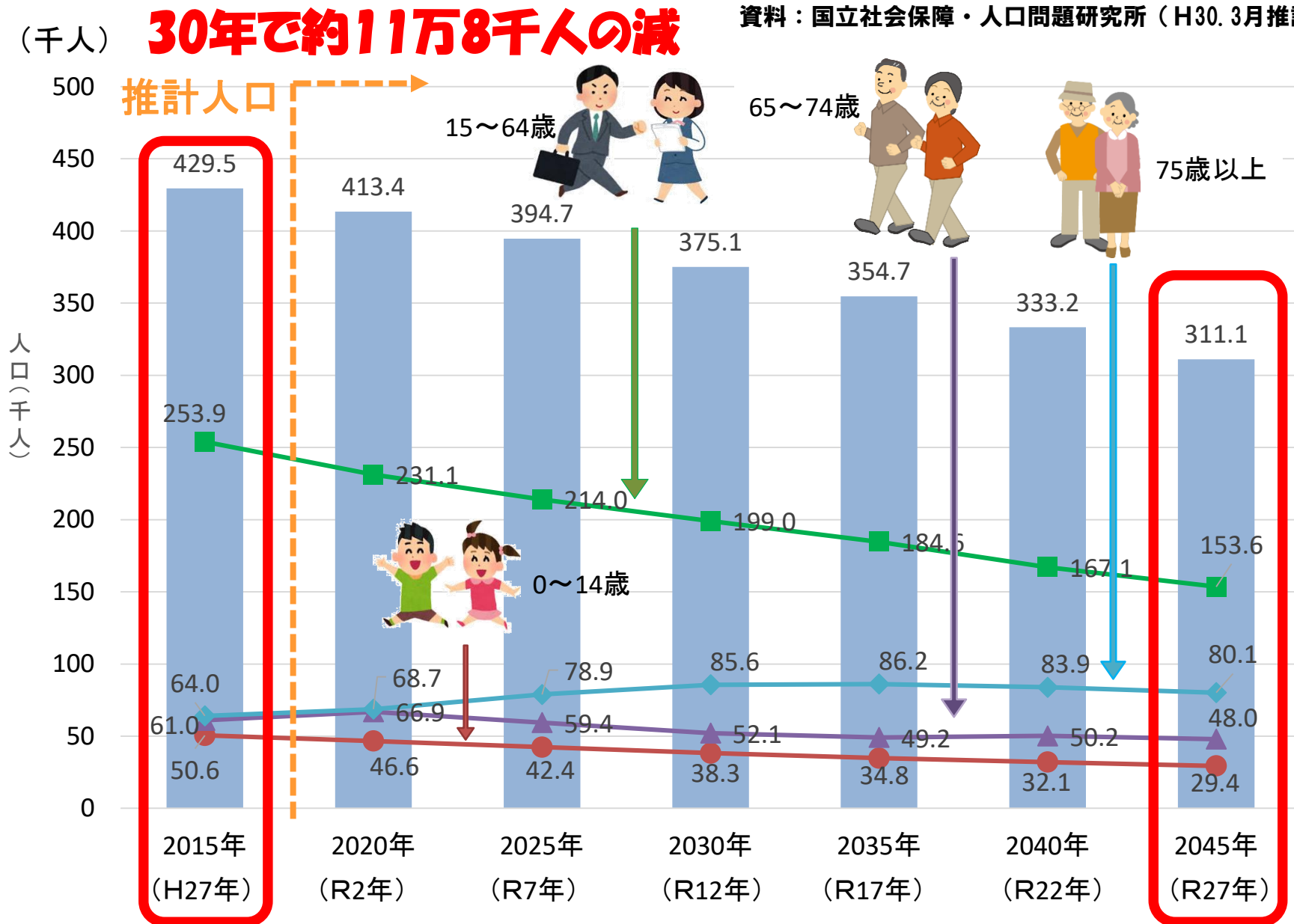
2001~2010年
(H13~22年)

2011~2020年
(H23~R2年)

建築年

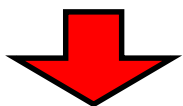
2. 人口減少・少子高齢化が進んでいる

資料：国立社会保障・人口問題研究所（H30. 3月推計）



長崎市の現状

人口減少



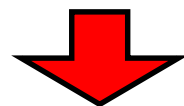
公共施設の
利用者の減少

なのに

公共施設の
量はそのまま



少子高齢化



医療・介護など福祉
にあてる予算の増大

なのに

公共施設は古くなり、
修理に費用がかかる





コロナ禍を契機として.....

- 行政サービスの提供方法の変化
- 公共施設の在り方を見直す必要性



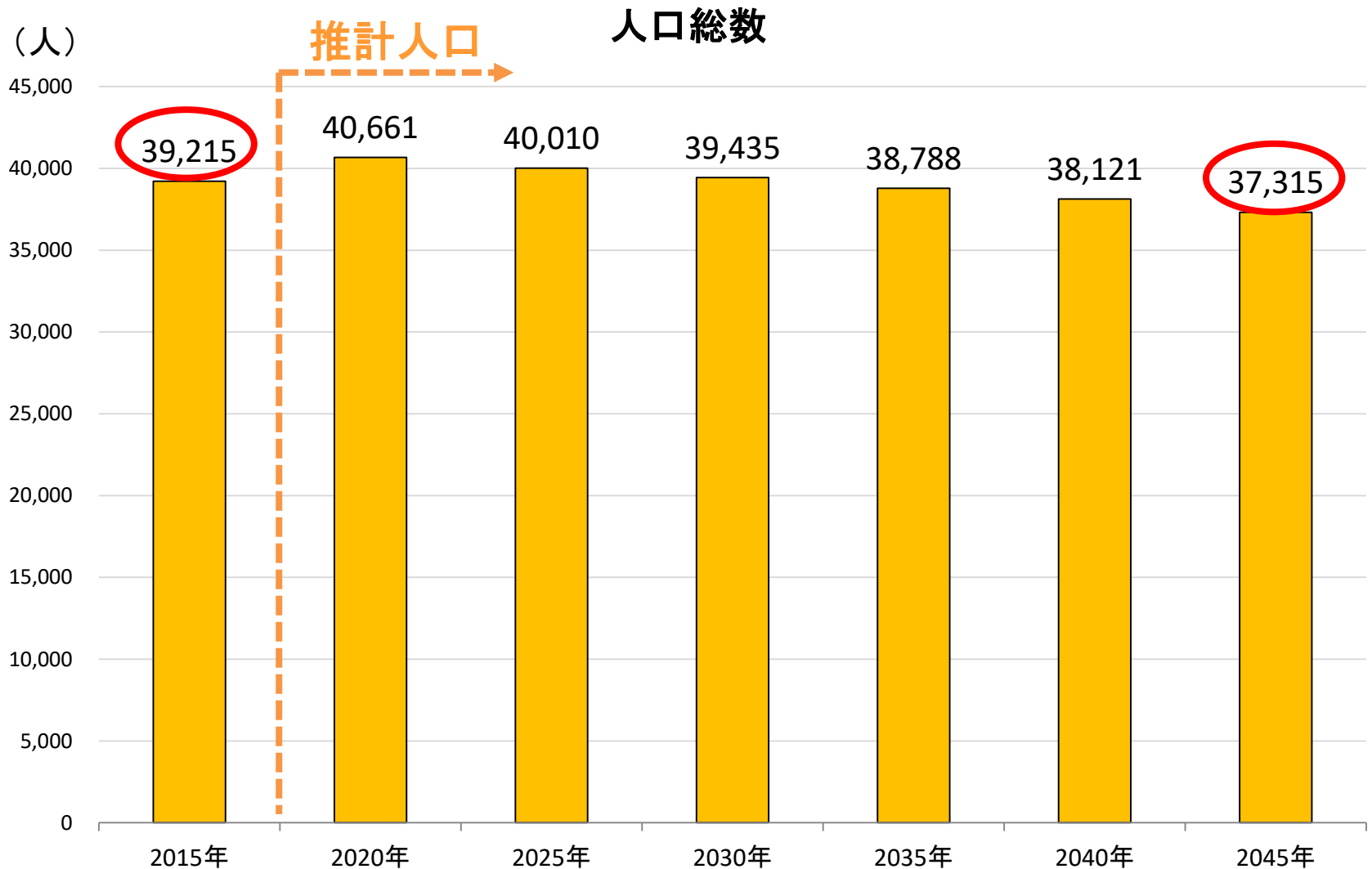


小島・大浦・梅香崎地区 の現状



1 小島・大浦・梅香崎地区の将来推計人口

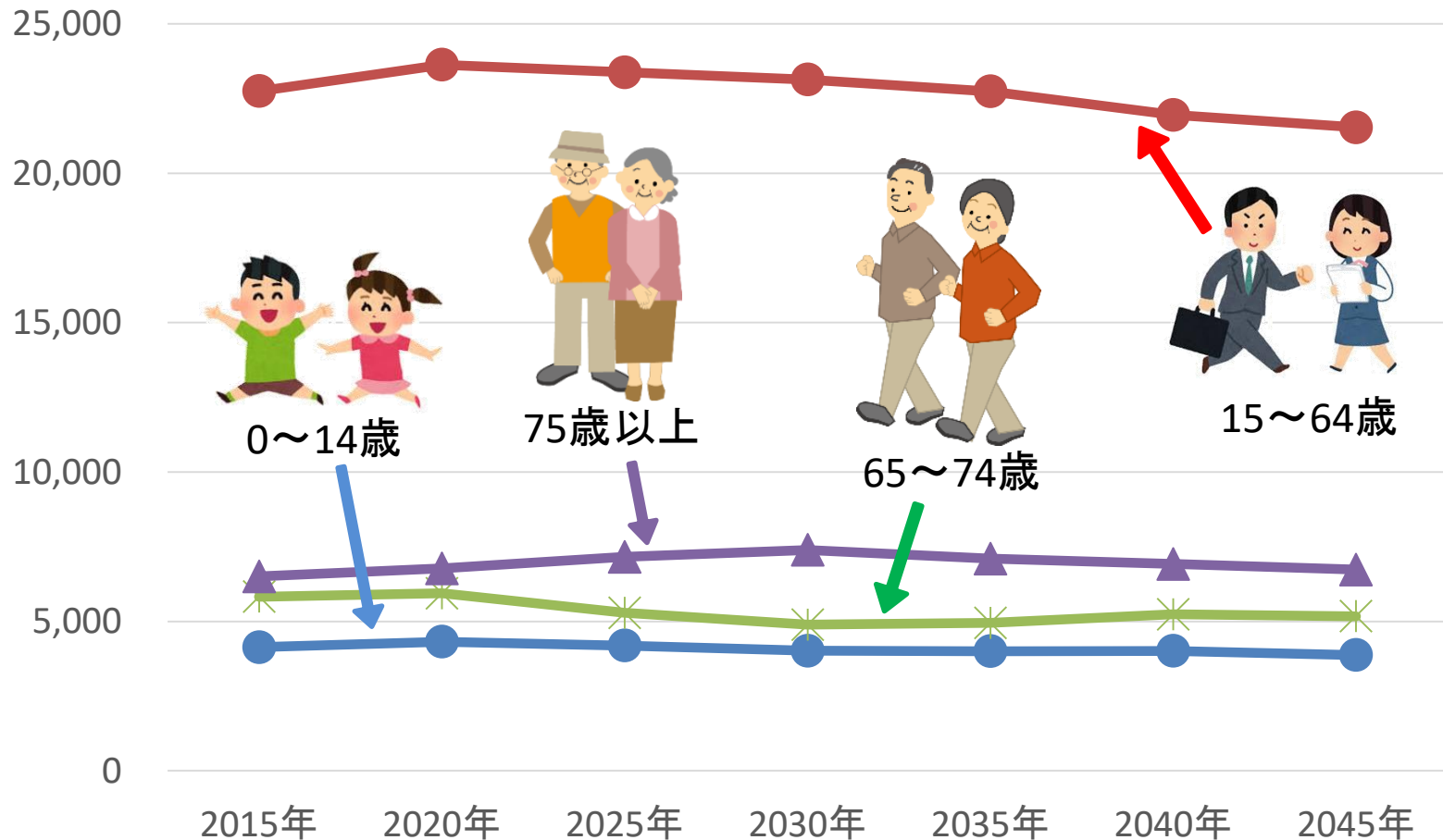
人口は30年で5%程度の減



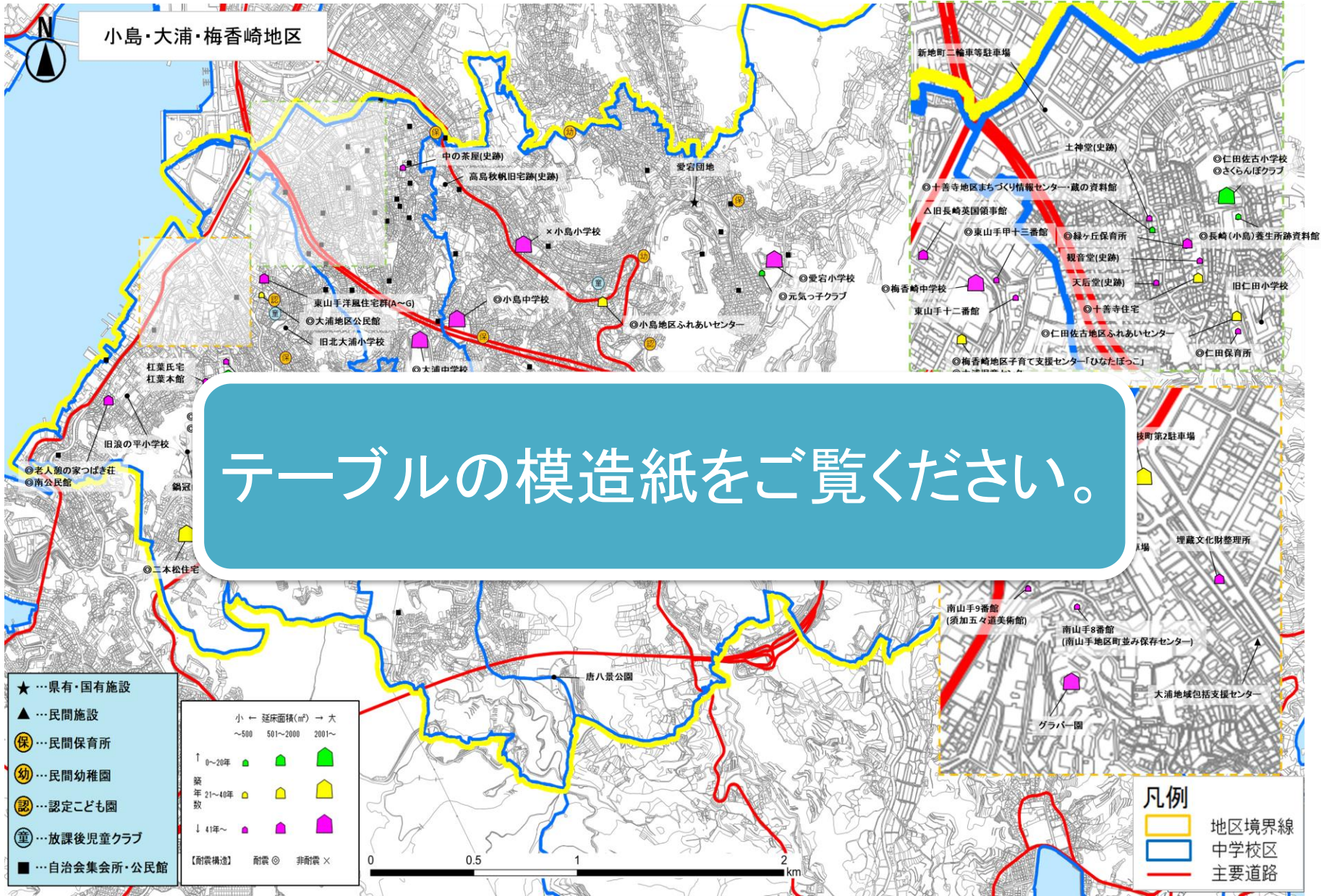
1 小島・大浦・梅香崎地区の将来推計人口

働く世代は僅かに減少

【小島・大浦・梅香崎地区】



2 小島・大浦・梅香崎地区の公共施設





小島・大浦・梅香崎地区の 公共施設



市民利用型施設

(市民の皆さんが普段の生活の中で利用する施設)

コミュニティ活動施設



小島地区ふれあいセンター



仁田佐古地区ふれあいセンター



南公民館

コミュニティ活動施設



大浦地区公民館



老人憩の家 つばき荘



大浦児童センター

『コミュニティ活動施設』について

コミュニティ活動に使える施設



児童館(遊戯室)

利用対象
18歳未満



ふれあいセンター(研修室)

利用対象
制限なし



老人福祉センター(集会室)

利用対象
60歳以上

使い方は
どれも

地域の身近な
活動の場



コミュニティ活動施設

『コミュニティ活動施設』について

使い方を見直す効果



子ども専用

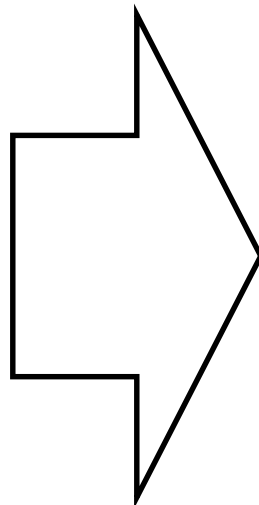
空いている…



高齢者専用

空いている…

使い方を見直したら…



多世代交流ができる



集まりに使える



地域活動の場が増える



コミュニティ活動施設

市民に最も身近な場所でサービスを提供する施設は、概ね小学校区に配置

広いスペースや特定の設備が必要な施設は、概ね中学校区に配置

広域的利用施設は、長崎市の都市計画上の地域拠点または交通の便のよい場所に配置

小島地区ふれあいセンター



築年数

築34年

利用者数

12,207人／年間

小島地区ふれあいセンター

仁田佐古地区ふれあいセンター



築年数

築29年

利用者数

8,557人／年間

仁田佐古地区ふれあいセンター

南公民館



南公民館

築年数

築49年

利用者数

12,885人／年間

大浦地区公民館



築年数

築39年

利用者数

16,421人／年間

大浦地区公民館

老人憩の家 つばき荘



老人憩の家 つばき荘

60歳以上の方を
対象とした施設



- ・多世代が利用できる地域のコミュニティ活動施設へ機能を集約
- ・入浴機能は代替策を検討

築年数

築49年

利用者数

6,480人／年間

大浦児童センター



大浦児童センター

満18歳未満の児童
を対象とした施設



将来的に、子どもの
居場所や遊び場につ
いて検討する中で役
割を見直す

築年数

築41年

利用者数

6,524人／年間

学校

築年数／児童・生徒数



小島小学校

築91年／272人



愛宕小学校

築54年／387人



仁田佐古小学校

築2年／281人



大浦小学校

築13年／407人



小島中学校

築60年／298人



大浦中学校

築62年／100人



梅香崎中学校

築65年／213人

放課後児童クラブ

築年数／月平均児童数



元気っ子クラブ(愛宕小)

築13年／54人



さくらんぼクラブ(仁田佐古小)

築2年／42人



ゆうゆうクラブ(大浦小)

築13年／74人

子どもたちの放課後等における安全・安心な居場所の確保を図るために設置

子育て関連施設



築年数

築41年

利用者数

3,711人／年間

梅香崎地区子育て支援センター
「ひなたぼっこ」

保育所・幼稚園



緑ヶ丘保育所

築年数／定員(月)／利用者数(月)

築48年／定員120人／平均利用者数65人



仁田保育所

築年数／定員(月)／利用者数(月)

築48年／定員90人／平均利用者数53人

令和7年度に民間移譲予定
旧仁田小学校校舎跡地に保育所を
新設する。

博物館等



十善寺地区まちづくり情報センター・ 蔵の資料館

築年数

築7年

利用者数

※十善寺地区まちづくり情報センター・蔵の資料館は利用者数の統計を取っていません。

地域住民のまちづくり活動の推進と交流を図るとともに、地域や観光客の来訪者が唐人屋敷の歴史を学ぶなど、より地域の魅力を感じられるための拠点施設として設置

博物館等



築年数

築1年

利用者数

1,880人／年間

長崎(小島)養生所跡資料館

養生所遺構の一部を露出展示、ヨーロッパ製薬瓶など病院関連出土遺物等を展示するとともに、映像等を用いて、養生所及び関連施設である医学所、分析究理所の歴史的価値や、「日本近代西洋医学教育の父」と称されるポンペの功績などを紹介する資料館

文化財

建築年／年間利用者数



グラバー園

1863年建築／239,380人



南山手8番館

(南山手地区町並み保存センター)

明治中期建築／3,813人



南山手乙9番館

(須加五々道美術館)

明治中期建築／712人



南山手乙27番館

(南山手レストハウス)

1864年建築／7,945人



旧香港上海銀行長崎支店

1904年建築／3,125人



旧長崎税関下い松派出所

(べっ甲工芸館)

1898年建築／1,220人

文化財

建築年／年間利用者数



東山手洋風住宅群(東山手地区町並み

保存センター・地球館)A～C棟

明治中期建築／6,035人



東山手洋風住宅群

(古写真・埋蔵資料館)D～G棟

明治中期建築／965人



東山手十二番館

1868年建築／8,771人



中の茶屋

1976年建築／1,544人



旧長崎英国領事館

1908年建築



東山手甲十三番館

明治中期建築／13,848人

文化財

建築年／年間利用者数



長崎近代交流史と

孫文・梅屋庄吉ミュージアム

1904年建築／3,125人



天后堂

1736年建築



観音堂

1737年建築



土神堂

1691年建築



旧杠葉本館

明治中期建築



旧杠葉氏宅

昭和初期建築

都市基盤施設

(都市のさまざまな活動を
支える基盤となる施設)

市営駐車場

築年数／年間利用台数



松が枝町駐車場
築45年／10,187台



松が枝町第2駐車場
築32年／34,960台



新地町二輪車等駐車場
6,828台／年間

市営住宅



十善寺住宅

築年数／棟数／管理戸数

築23年／1棟／20戸



二本松住宅

築年数／棟数／管理戸数

築31年／31棟／239戸

公用施設

(行政事務執行のための施設)

消防



中央消防署松が枝出張所

築年数

築18年



中央消防署小島出張所

築年数

築19年

その他



築年数

築48年

埋蔵文化財整理所

公園施設

公園



健康づくりのための
機能の導入



防災・避難等災害に
対応できる機能



魅力的な子どもの
遊び場の創出



スポーツ施設等の
利用環境の充実

公園

公園の種別と標準面積

公園種別	標準面積
総合公園	利用目的に応じて適宜
運動公園	利用目的に応じて適宜
地区公園	4.0ha(40,000m ²)
近隣公園	2.0ha(20,000m ²)
街区公園	0.1ha(1,000m ²)

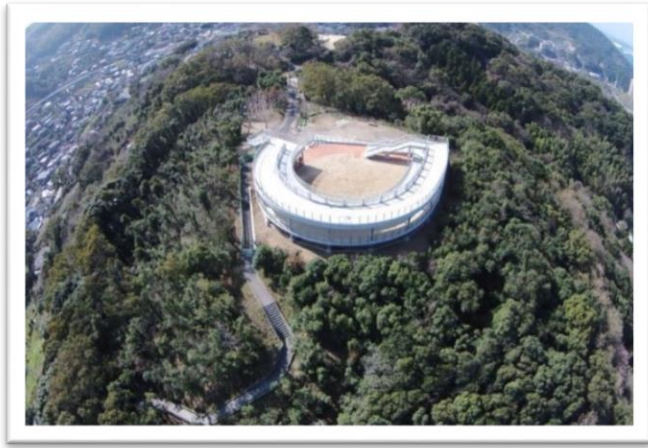
- 総合公園・・・都市住民全般の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供する
- 運動公園・・・都市住民全般の主として運動の用に供する
- 地区公園・・・主として徒歩圏内に居住する者の利用に供する
- 近隣公園・・・主として近隣に居住する者の利用に供する
- 街区公園・・・主として街区内に居住する者の利用に供する

総合公園



唐八景公園

近隣公園



鍋冠山公園



祝捷山公園



出雲近隣公園

街区公園



話し合いのポイント

取組事例①

～外海地域センター黒崎事務所～ R4.1



旧黒崎事務所

・旧耐震(改修済)
(R3.3.31現在：築52年)

・バリアフリーでない
(2階建て)
(エレベーターなし)

・駐車場5台分



黒崎地区公民館

・耐震性あり ✨
(R3.3.31現在：築5年)

・バリアフリー対応 ✨
(2階建て)
(エレベーターあり)

・駐車場30台分 ✨

取組事例①

～外海地域センター黒崎事務所～

R4.1



幅員が広がり
アクセスしやすく！



取組事例②

～野母崎樺島地区公民館～ H28.4



旧公民館



新公民館(旧樺島保育所)



旧お遊戯室が
講堂に！

- **耐震性なし**
(当時：築42年)
- **バリアフリーでない**
(3階建て)
(エレベーターなし)
- **駐車場4台分**



- **耐震性あり** ✨
- **バリアフリー対応** ✨
(平屋建て)
(スロープ設置)
- **駐車場14台分** ✨

取組事例③

～滑石地区ふれあいセンター～

R3.12



滑石地区ふれあいセンター

市民対話での意見を反映

子育て支援センターを設置

- ・耐震性あり
(R3.3.31現在：築30年)
- ・デイサービスセンター撤退後、
そのスペースが余剰スペースに



取組事例④

～長崎市立小榊小学校～

新西工場
(ごみ焼却場)



新しい学校に
プールはありません

余熱利用

プールを使用

授業で
プールを使用



市民のみなさん



神の島プール
(温水プール)

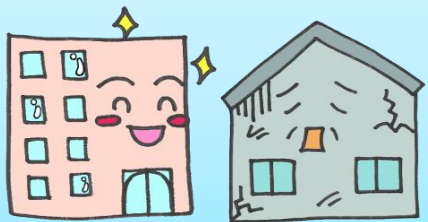


建て替え後の
小榊小学校

市民のみなさんと小学校の子どもたちが一緒に使います！

次のような視点で施設を考えます

建てられた年数
や修理状況



地震に
強い建物か



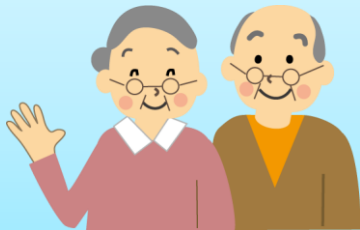
よく利用されて
いるか



使っていない
部屋はないか



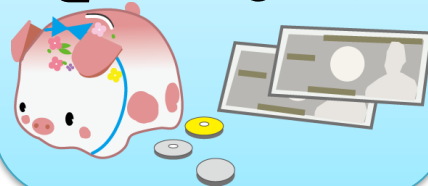
バリアフリーに
対応しているか

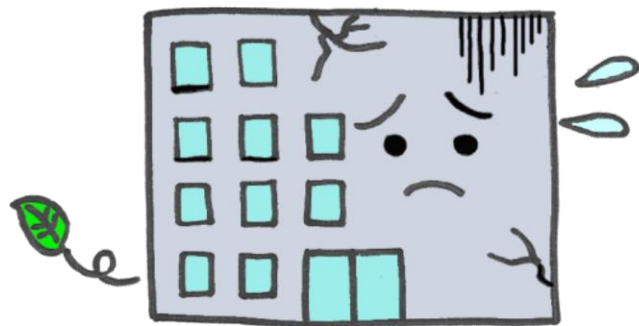


同じような
使われかたを
している建物が
ないか



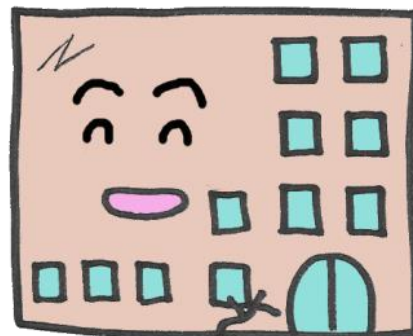
修理などに
費用が掛かりす
ぎていないか





廃止予定の施設

選択



使い続ける施設

廃止予定なのに
修理をするのは、
もったいないものね！

安全で安心して
利用できる施設管理
に努めます



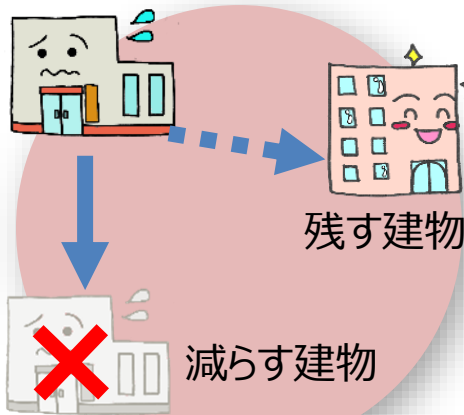
●いっしょに使う●



午前

午後

●時間をやりくり●



●活動は減らない●



●交流が活発に●

●次回(第2回)の対話●

第1回
令和4年7月2日(土)

- 施設の現状や見直しの必要性について
- 施設配置の市の基本的な考え方について



第2回
令和4年8月20日(土)

- 小島・大浦・梅香崎地区の公共施設の配置の考え方
- 第1回市民対話で出されたご意見への回答
- 対話のまとめ

日時：8月20日(土) 16:00~18:00

場所：長崎市男女共同参画推進センター

※配布された資料は、
第2回もご持参をお願いします。

